**令和６年度　千葉市がん集団検診Ｗｅｂ予約受付システム業務委託**

**企画提案実施要領**

１　目的及び趣旨

（１）目的

各自治体のがん検診は、厚生労働省の「がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針」に基づき、国民の死亡率減少を目的に対策型検診として実施している。

千葉市（以下、「本市」という。）においては、市民に身近な公共施設等で多人数が受診できる集団検診を実施することにより、気軽で安価に受診できる環境の整備に努めており、令和３年度からは新型コロナウィルス感染症対策のため、Ｗｅｂ予約システムを導入して集団検診を予約制としているところである。

本市では例年約６０万人の市民ががん検診の受診対象者であり、対象者の年齢も２０歳以上と幅広いことから、集団検診の予約にあたっては、市民目線で利用しやすいＷｅｂ予約システムが必要である。

また、本市の検診の会場と検診種類の組み合わせの多さ、Ｗｅｂでの予約が困難な市民のため、職員による代理予約のしやすさ、予約情報の医療機関との連絡調整のためのデータ管理のしやすさなど、内部での管理のしやすさが求められる。

このため、本業務の実施にあたっては、豊富なノウハウや経験を生かし、円滑に業務を遂行するため、プロポーザル（企画提案）方式により提案を募り、総合的な事業者の技量を適正に審査のうえで、事業者の選定を行うものである。

２　委託業務

（１）件名

令和６年度千葉市がん集団検診Ｗｅｂ予約受付システム業務委託

（２）内容

別紙「令和６年度千葉市がん集団検診Ｗｅｂ予約受付システム業務委託仕様書」のとおり

（３）委託期間

契約締結日の翌日から令和７年３月３１日まで

（４）委託料

金１，８７０千円（消費税込）を上限とする。

　　　　※本業務に関する諸経費全てを含む。

３　参加資格要件

　　次に掲げる要件を全て満たすこと。

（１）令和４・５年度千葉市委託入札参加資格の審査を受け、資格を有すると認められている者であること。

（２）個人情報の取り扱いに関して、JIS Q １５００１規格に基づくプライバシーマークを取得していること。

（３）地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号）第１６７条の４の規定に該当しない者で次の各号にも該当しないものであること。

ア　手形交換所による取引停止処分を受けてから２年を経過しない者

イ　当該企画提案日前６か月以内に不渡手形又は不渡小切手を出した者

ウ　会社更生法（平成１４年法律第１５４号）の適用申請をした者で、同法に基づく裁判

所からの更生手続開始決定がされていないもの

エ　民事再生法（平成１１年法律第２２５号）の適用申請をした者で、同法に基づく裁判

所からの再生計画認可がなされていないもの

オ　参加資格確認申請期限の日から事業者決定日までの間に、千葉市物品等入札参加資格

者指名停止措置要領（昭和６０年８月１日施行）による指名停止措置を受けている者

カ　千葉市内において、都市計画法（昭和４３年法律第１００号）に違反している者

キ　千葉市内に本店又は営業所等を有する者にあっては、千葉市税（延滞金を含む）を完

納していないもの

ク　千葉市内に本店又は営業所等を有する者で、個人住民税の特別徴収を行うべき者にあ

っては、個人住民税の特別徴収を行っていないもの

（４）暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２

条第２号に規定する暴力団をいう。）でないこと。

（５）その代表者等（法人にあってはその役員（非常勤を含む。）及び経営に事実上参加してい

る者を、その団体にあってはその代表者及び運営に事実上参加している者をいう。）が暴力団の構成員等である法人でないこと。

４　参加に関する手続き

（１）スケジュール【予定】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 内　容 | 日　程 |
|  | 企画提案実施要領公表 | 令和６年２月１日(木) |
| ② | 質問受付 | 令和６年２月１日(木)～令和６年２月６日（火) |
| ③ | 質問回答ホームページ掲載 | 令和６年２月８日(木) |
| ④ | 参加申込書受付 | 令和６年２月１日(木)～令和６年２月１３日（火) |
| ⑤ | 参加資格確認結果通知書送付 | 令和６年２月２１日（水） |
| ⑥ | 企画提案書受付 | 令和６年２月２２日（木）～令和６年３月１日（金） |
| ⑦ | プレゼンテーション開催 | 令和６年３月１１日（月） |
| ⑧ | 選考結果の通知 | プレゼンテーション開催後～令和６年３月中旬 |

　　※⑧については、正式に決定次第、プレゼンテーション参加者宛て連絡する。

（２）参加申込み

参加を希望する者は、下記により必要書類を提出すること。

ア　提出期限

令和６年２月１３日（火)午後５時必着

　　※郵送の場合も、上記期限日必着のこと。

イ　提出方法

　　持参又は郵送とする。郵送の場合は簡易書留とすること。

なお、事故等による未着について、千葉市では責任を負わない。

　ウ　提出先

　　　　〒２６０-００２５

　　　　千葉市中央区問屋町１－３５　千葉ポートサイドタワー１１階

　　　　千葉市保健福祉局健康福祉部健康支援課検診班

エ　提出書類

（ア）参加申込書（様式１）

（イ）事業者概要（様式２）

（ウ）委託業務の実施体制（様式３）

本業務の履行にあたり、システム開発とシステム運用支援の体制がわかるように記載

すること。

（エ）類似のＷｅｂ予約受付業務の実績（様式４）

　 　業務の履行が完了しているものに限る。

４つ以上ある場合は、以下の優先順位により主なもの（対象者数が多いもの、実施前の

年度の受診者が多いもの）を３つまで記載すること。

第１位　市町村がん集団検診

第２位　市町村が実施するがん集団検診以外の集団健診（特定健康診査等）

第３位　市町村以外が実施するがん検診または健診（保険組合等が行う集団検診等）

（オ）（エ）に掲げる実績(（様式）に記載したもの）に関して、その事実が確認できる契

約書及び仕様書等の写し

（カ）プライバシーマークの写し

オ　参加資格確認通知の送付

上記により提出を受けた書類に基づき、参加資格の確認を行い、令和６年２月２１日（水）までに参加決定の可否について、電子メール及び書面により通知する。なお、参加申込者が５者以上の場合は、類似の検診予約受付業務の実績により１次審査を実施し、企画提案プレゼンテーションを行う４者を選定する。

（３）内容に関する質問

　　　本企画提案の実施においては、説明会を行わないため、本実施要領及び仕様書等の内容に

　　　ついて不明な点が生じた場合は、下記により質問すること。また、企画提案書に記載する見積りを作成するにあたり必要な数量で、参考資料に記載がないものや、企画提案書を作成するにあたり、事前に必要なデータ及び資料の提供希望がある場合は、この期間に質問・要望をすること。

ア　受付期間

　　　　令和６年２月１日(木)～令和６年２月６日(火) 午後５時まで

　　イ　提出方法

　　　　電子メールによる。持参、郵送、電話での質問及び受付期間を過ぎて提出された質問は一切受け付けない。電子メールの件名は、「令和６年度　千葉市がん集団検診Ｗｅｂ予約受付システム業務委託　企画提案質問書　○○会社（会社名）」とし、質問書を提出するときには、必ず電話で提出の旨を連絡すること。

　提出先Ｅメールアドレス：shien.kenshin@city.chiba.lg.jp

　電話番号：０４３(２３８)９９３０　　FAX：０４３(２３８)９９４６

ウ　提出書類

質問書（様式５）

　　エ　質問に対する回答

令和６年２月８日(木)までに、千葉市保健福祉局健康福祉部健康支援課ホームページにて公開する。

なお、質問の回答内容については、本募集要領の追加又は修正とみなす。

（４）企画提案書の提出

　　　参加決定可の通知を受けた者は、下記により企画提案書を提出すること。

ア　提出期間

令和６年２月２２日（木）～令和６年３月１日（金）

※郵送の場合も、上記期限日必着のこと。

　　イ　提出方法

　　　　持参又は郵送とする。郵送の場合は簡易書留とすること。事故等による未着について、千葉市では責任を負わない。

　　ウ　提出先

　　　　〒２６０-００２５

　　　　千葉市中央区問屋町１－３５　千葉ポートサイドタワー１１階

　　　　千葉市保健福祉局健康福祉部健康支援課検診班

　　エ　提出書類

1. 令和６年度　千葉市がん集団検診Ｗｅｂ予約受付システム業務委託

企画提案提出資料（様式６）

　　（イ）企画提案書

　　　　　※企画提案書の内容、提出にあたっての留意事項については、オ以降を参照のこと。

　　オ　企画提案書の内容

　　　　仕様書を熟読の上、下記の表に記載する全ての項目を盛り込むこと。

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内容 |
| 危機管理体制 | ・危機管理及び個人情報の保護等の体制 |
| 実施体制 | ・当業務に係る職員の配置体制・システム開発及びシステム稼働後のサポート体制 |
| 実施方法 | 事業実施計画及び具体的な予約受付方法（主に下記について、具体的に記載すること）・Ｗｅｂ受付のデザイン及び受付方法（市民の利便性・受診率向上の工夫）・代理予約など管理画面での操作イメージ・作業工程表 |
| 提案の独自性 | これまでの実績等を踏まえ、自社において分析した内容が本提案にどう反映されているか。 |
| 事業費 | 委託料見積 |
| 見積額内訳 |

　　※事業費の見積については、予約受付人数及びその内訳（Ｗｅｂと電話）等、数量が未確定のものは本市の受付実績をもとにした予定数量から自社の企画提案内容により算定すること、（参考資料に記載のない数量で、見積りに必要なものや事前に必要なデータの提供希望がある場合は（３）内容に関する質問とあわせて受付期間中に質問・要望をすること）

　　カ　提出にあたっての留意事項

　　（ア）提出は１参加者につき１提案とする。

　　（イ）企画提案書の提出部数は、１０部（正本１部、副本９部）とする。

　　（ウ）仕様は、Ａ４版（横書き）とし、両面印刷、再生紙使用ともに可能。文字、図表等は

　　　　　白黒・カラーを問わない。なお、図表等は必要に応じて、Ａ３版折り込みも可能とするが、この場合、Ａ４版２ページと数えるものとする。

（エ）企画提案書作成に用いる言語は、日本語（本プロポーザル参加者の商号又は名称、製品の商標又は名称、その他通信技術等に関する用語若しくは呼称であって、一般的に使用されているものを除く。）、通貨は日本円、単位は日本の標準時及び計量法（平成４年法律第５１号）とする。

　　（オ）構成は、表紙、目次、提案内容（本文）、裏表紙とする。なお、副本については、

　　　　　企画提案書の内容から、企業名が判明・特定できないよう、必要な処置を講ずること。

　　（カ）表紙には、①宛名「千葉市保健福祉局健康福祉部健康支援課」、②タイトル「令和６年度　千葉市がん集団検診Ｗｅｂ予約受付システム業務委託　企画提案書」、③提出年月日、④会社名（※正本のみ）を記載し、押印（※正本のみ）すること。

キ　提案内容（本文）は４０ページ以内（表紙、目次、あい紙等を除く。）とし、使用する文字のフォントサイズは、１０．５ポイント以上とすること。

　　ク　提案内容（本文）のうち、委託料見積の項目については、本業務の総額の本体価格（税抜）、消費税額（地方消費税額を含む）を別々に記載し、合計金額を明記する。

ケ　正本（１部）については、押印、袋とじとする。副本（１０部）については、内容が

容易に散逸しない程度にホチキス等で止めること。

　　コ　企画提案書提出後の追加、変更、差替え、再提出は一切認めない。

　　サ　本企画提案は、あくまでも委託業者選定の審査材料となるものであり、実際の業務遂行にあたっては、逐次本市と協議して決定することとなるので留意すること。

５　委託業者の選考

（１）プレゼンテーションの開催

　　　下記の要領で、企画提案書提出者によるプレゼンテーション（選考会）を行う。なお、プ

レゼンテーションにおいては、別途要綱に基づき設置している千葉市がん集団検診Ｗｅｂ予約受付システム業務委託契約検討委員会（以下、「検討委員会」という。）の委員が審査し、選考を行う。

　　ア　日　　時　令和６年３月１１日(月)

　　イ　会　　場　千葉市庁舎（詳細は追って通知する）

　　ウ　出席人数　各社２人までとする。

　　エ　時　　間（１社あたり）

３０分以内（プレゼンテーション２０分、質疑応答１０分）

　　オ　留意事項

（ア）プロジェクタ及びスクリーンは市が会場に設置するが、パソコンの貸出は行わないので留意すること。プロジェクタの接続方法について、HDMIケーブルとコンピューターケーブルを千葉市で用意するが、接続等のトラブルがあった場合は千葉市では責任を負わない。

（イ）説明は事前に提出した企画提案書一式に基づき行い、追加資料の配付は認めない。

　　（ウ）プレゼンテーションは、千葉市情報公開条例第７条第１項第５号の規定に基づき、

非公開で行う。

（２）選考方法及び選考基準

　　ア　選考方法

企画提案内容を審査し、採点により最高点数を獲得した提案者（以下「最優秀提案者」という。）を第１位として選考する。なお、最高点数を獲得した提案者が複数で同点の場合は、概算見積額の低い提案者を第１位として決定する。その際、概算見積額も同額だった場合には、検討委員会の委員長による採点が高い提案者を第１位として決定する。

応募者が１者であり、その者があらかじめ設定した最低評価基準点を超える場合は、契約候補者として決定する。

　なお、最低評価基準点は満点の６割とし、それに達しない場合は、最優秀提案者であっても委託業者として選考しない場合もあるので留意すること。

イ　選考基準

　選考にかかる審査項目、評価の視点、配点（１００点満点）は次のとおりとする。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価項目 | 評価の視点 | 配点 |
| ア　がん検診等のＷｅｂ予約受付業務実績 | 集団検診の完了実績内容・受付人数規模 | １５点 |
| イ　危機管理体制 | 危機管理、個人情報の保護等の体制が整っているか | １０点 |
| ウ　実施体制 | システム開発及びシステム稼働後のサポート体制が整っているか | １０点 |
| エ市民の利便性 | Ｗｅｂ | 市民が選択しやすく、分かりやすい画面デザインの構成となっているか　（２０点） | ３５点 |
| 受診率向上に結び付くような工夫がされているか（１５点） |
| 管理 | 職員による代理予約など、内部管理はしやすいか | １５点 |
| オ　提案の独自性 | 本市のがん集団検診実施体制や、これまでに実施したＷｅｂ予約受付業務をふまえた上で、ＷＥＢの活用等、工夫された独自の提案になっているか。 | １５点 |
| 合　計 | １００点 |

・項目アの点数は、企画提案参加申込み時に提出する「類似のＷｅｂ予約受付業務の実績（様式５）」に基づき事務局が算出し、最も評価点数が高かったものを審査に使用します。

・イ～オの各項目の点数は、検討委員会の委員長及び各委員が採点した点数の平均とします。

（３）提案の無効に関する事項（不適格事項）

次のいずれかに該当する場合は、無効又は失格とする。

ア　見積額が、本要領２－（４）に記載する委託料を超過した場合

イ　提出期限を過ぎて企画提案書等が提出された場合

ウ　提出書類に虚偽の記載があった場合

エ　提出書類に重要な誤脱があった場合

オ　会社更生法等の適用を申請する等、契約を履行することが困難と認められる状態に

なった場合

カ　審査の公平を害する行為があった場合

キ　その他、企画提案にあたり著しく信義に反する行為等があった場合

（４）選考結果の通知

選考結果については、プレゼンテーション開催後、採用、不採用にかかわらずプレゼンテーション参加者提案者全員に電子メールにより通知する。また、最優秀提案者については企業名・点数を、最優秀提案者以外の参加者については点数のみを、令和６年３月中を目途に千葉市ホームページに掲載するものとする。なお、選考結果に関する異議申立ては一切認めない。

６　契約方法

（１）最優秀提案者の決定後は、最優秀提案者より改めて見積書を徴収し、詳細な業務の内容及び契約条件について協議・合意した後に、予算の範囲内で随意契約により契約締結するものとする。

（２）なお、前項の交渉が不成立の場合には、本市は順次、次点以下の提案者と交渉を行い、予算の範囲内で随意契約により契約締結するものとする。

７　その他留意事項

（１）企画提案書の作成、提出及びプレゼンテーションに要する費用は、提案者の負担とする。

（２）提出された企画提案書等、書類一式は返却しない。

（３）採択された企画提案書の著作権は、本市に帰属するものとする。

（４）提出書類や選考結果（不採用となった団体の名称、審査結果を含む）は、第三者から公文書開示請求があった場合、千葉市情報公開条例（平成１２年４月３日条例第５２号）の規定に基づき、公にすることにより、当該法人又は個人の権利、競争上の地位その他正当な利益を害するおそれがあるものを除き、開示の対象とする。ただし、企画提案書選考期間中は、同条例第７条第１項第５号の規定に基づき、開示の対象としない。

（５）本企画提案に関連し知り得た情報については、本市の承諾を得ることなく、第三者に漏

らしてはならない。

（６）本業務にかかる令和６年度当初予算の議案議決が得られない場合は、契約手続を中止

する。なお、これに伴う責めを本市は一切負わない。

８　問合せ先

　　千葉市保健福祉局健康福祉部健康支援課検診班

　　 〒２６０-００２５　千葉市中央区問屋町１－３５　千葉ポートサイドタワー１１階

　　電話　０４３(２３８)９９３０　　FAX　０４３(２３８)９９４６

　　 Eメール　shien.kenshin@city.chiba.lg.jp

【参考資料】

１　千葉市がん検診概要（別紙：参考１「令和５年度千葉市がん検診等のご案内」）

本市では、検診の種類により対象年齢が異なり、延べ約６０万人が何らかの市がん検診の対象者となっている。

　　本市からは対象者に対して５月中旬頃に受診券シールを発送しており、医療機関等で受診する個別検診ではなく、各保健福祉センター等での集団検診した場合、集団検診を予約して受診することとなっている。受診券シールの使用期限は令和７年２月２８日までである。

（１）受診券シール発送時期

ア　４月１日時点住基者情報：５月中旬～下旬に一斉発送

イ　４月以降市外転入者：毎月月末に、前月末までに加入届出をした者に対して送付。

　　ウ　発送対象者： ・平成３１年４月以降にがん検診等を利用または申し込みの方

・２０・２５・３０・３５・４０・４５・５０・５５・６０歳の方

・６５歳以上の方

・国民健康保険に加入している２０歳以上の方

（２）契約開始時から１月までの予約受付対象者のデータ引き渡し見込み件数（単位：人）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対象者数 | 令和３年度 | 令和４年度 | 令和５年度 |
| ４月１日時点対象者 | 515,669 | 515,138 | 515,569 |
| ５月対象者 | 3,147 | 3,457 | 3,193 |
| ６月対象者 | 2,339 | 2,644 | 2,555 |
| ７月対象者 | 2,416 | 2,617 | 3,118 |
| ８月対象者 | 2,402 | 2,802 | 2,435 |
| ９月対象者 | 2,264 | 2,408 | 2,095 |
| １０月対象者 | 2,420 | 2,588 | 3,538 |
| １１月対象者 | 2,504 | 2,447 | 2,206 |
| １２月対象者 | 2,024 | 2,017 | 2,086 |
| １月対象者 | 1,923 |  |  |
|  | 537,108 | 536,118 | 536795 |

（３）受診期間

集団検診　　７月～２月末まで（個別検診は受診券到着後～２月末まで）

（４）受診場所

集団検診　　市公共施設（各区保健福祉センター、コミュニティセンター、公民館等）

（個別検診は千葉市医師会所属の市内協力医療機関）

２　令和６年度千葉市がん集団検診実施計画

（別紙：参考２「令和５年度がん集団検診日程表」）

令和６年度千葉市がん集団検診Ｗｅｂ予約受付システム委託業務における積算根拠として以下の実施計画を提示する。ただし現時点での計画予定であるため、社会情勢、検診会場や委託医療機関の都合により各検診の実施時期及び回数に変動が生じるものとする。

（１）集団検診実施期間

令和６年７月１日～令和７年２月２８日

（２）検診開催会場数　１９箇所

内訳

各区保健福祉センター（６箇所）

市内コミュニティセンター（４箇所）

市内公民館（５箇所）

市内集会所・自治会館等(４箇所)

（３）各がん検診予定定員

胃がん　　　　　５５人又は１１０人

肺がん　　　　　１３０人

子宮がん　　　　１５０人

乳がん３０歳代　５０人　　４０歳代　２５人　　５０歳以上　５０人

骨粗しょう症　　４５人

（４）子どもの見守り実施会場数　５０会場

（５）月ごと各検診開催予定

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 検診種類 | ７月 | ８月 | ９月 | １０月 | １１月 | １２月 | １月 | ２月 | 合計 |
| 胃がん | ７ | ０ | ３ | ３ | ６ | ５ | ７ | ６ | ３７ |
| 肺がん | ０ | ４ | ３ | ４ | ４ | ４ | ８ | ２ | ２９ |
| 子宮がん | ０ | ０ | ０ | ６ | ９ | ８ | ６ | １５ | ４４ |
| 乳がん　３０歳代 | １ | ３ | １０ | ３ | ２ | ４ | ０ | ５ | ２８ |
| 　　　　４０歳代 | ２ | １７ | ４ | ４ | ２ | ５ | １２ | １０ | ５６ |
| 　　　　５０歳以上 | ２ | １８ | ６ | ６ | ３ | ４ | １３ | １２ | ６４ |
| 骨粗しょう症 | ０ | ４ | ３ | ４ | ４ | ４ | ８ | ２ | ２９ |

３　令和５年度中に市民から寄せられた主な意見等

・動作に時間がかかる（特にネットの予約開始日は、アクセスが殺到するため、安定した動作環境が提供できることが望ましい。）

・キャンセルが出た場合、メールが自動配信されて知らされる仕組みはないか。

・予約できる会場をすぐに教えてほしい（管理上空き情報が一目でわかる仕組み）

４　年代別の予約方法（Ｒ５．１月時点）

予約期間全体のＷｅｂ予約システム使用者数は計１７,５３１人。

※予約期間：２０２２年６月１日～２０２３年２月２８日（キャンセル含）

詳細は下表参照。※６０－７０歳代を境にして、ＷＥＢ利用と電話利用の割合が逆転している。

****